

XIV その他の事項

1 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について

疾病・負傷や障がい等のために、入学試験受験上の配慮および修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、受験時や入学後の学習環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、出願に先立ち、早めに下記に記載の受験配慮申請係に申し出てください。

(注1) 受験する予定のあるすべての入試種別・日程で届け出が必要です。

(注2) 所定の期日までに申し出がない場合や、事前の相談がない場合は、受験時の配慮や、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。

(注3) 試験時間の延長や点字による受験等を希望される場合は、「大阪試験地（千里山キャンパス）」での受験に限ります。また、配慮の内容によっては、大阪以外の試験地では要望に添えない場合があります。

(1) 出願前の事前連絡

受験上および修学上の配慮措置に関して、現状の確認と具体的な対応についての相談が必要な場合があります。電話での状況確認や、必要に応じて事前の面談を行いますので、下記申出期限までに必ず受験配慮申請係（06-6368-0105）まで連絡してください。

なお、出願後の事故や負傷・急な疾病等の場合は、期限後であっても速やかに申し出てください。

入試種別	申出期限	受付時間
一般入試 共通テスト利用入試(前期) 共通テスト利用入試(併用)	2021年12月3日(金)	平日(月～金) [※] 9時～17時
共通テスト利用入試(後期)	2022年2月7日(月)	※冬季休業期間(12/26～1/6)除く

※共通テスト利用入試（前期）、共通テスト利用入試（後期）のみ受験する場合でも、修学上の配慮に関して、現状の確認と具体的な対応についての相談が必要な場合がありますので、必ず期限までに、受験配慮申請係に申し出てください。

(2) 「受験上の配慮」申請手続き

事前相談後に、「受験上の配慮申請方法について」を送付しますので、下記①～②の書類を、45ページの必要書類とあわせて次の送付先に簡易書留で郵送してください。申請に基づき、検討のうえ、受験上の配慮を決定します。

なお、封筒には、「申請書類等 在中」と記載してください。

- ① 診断書（大学入試センターに申請している場合のみ写しでも可）
- ② [令和4年度大学入学共通テストにおいて受験上の配慮の許可を受けている場合]
令和4年度大学入学共通テストの受験上の配慮事項決定通知書（写し）

【送付先】

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
関西大学 入試センター 入試・高大接続グループ
受験配慮申請係
Tel.06-6368-0105

※通常の必要書類の送付先とは異なります。

※上記書類の送付のみでは、出願したものとして取扱いません。上記の書類を送付するとともに、本要項39ページに記載された出願期間中に、出願のデータ登録を完了のうえ、入学検定料納入期限までに検定料を納入し、必要書類を送付して、出願手を必ず完了してください。

(3) 本学より、「受験票」・「受験上の配慮事項決定通知書」を送付

「受験上の配慮事項決定通知書」は、受験票と同時期（48ページ参照）に別便で送付します。受験当日は本通知書と受験票を持参のうえ、時間に余裕をもってお越しくください。

2 健康状況について

健康診断書を提出する必要はありません。

ただし、入学後、新入生全員を対象に健康診断を行います。

3 「災害救助法適用地域」で被災した入学試験受験生に対する経済支援特別措置について

「災害救助法適用地域」で被災した受験生に対して、入学検定料の減免の特別措置を以下のとおり行います。

1 対象者

本学の2022年度入学試験受験生のうち、『「災害救助法の適用を受けた地域^(注)」に本人もしくは学費支弁者が居住しており出願前に被災した者』(以下「被災者」という。)であって、本学が指定する被害状況に関する基準を満たす被災者。

2 2022年度入学試験受験生に対する取扱い

(1) 経済支援特別措置の基準

本学学部および大学院の2022年度入学試験受験生について、次の被害状況を勘案して、「入学検定料の減免」の経済支援特別措置を行います。

- ① 家屋の全壊、滅失または流失
- ② 家屋の半壊または半焼失 ※一部損壊は含みません。
- ③ 学費支弁者の死亡または症候の程度が障害認定等級2級以上の長期療養者

(2) 経済支援特別措置の内容

本学学部および大学院の2022年度入学試験受験生のうち、上記「(1)経済支援特別措置の基準」を満たす被災者について、5併願を上限に入学検定料を返還します。

(3) 経済支援特別措置の申請期限

経済支援特別措置を希望する人は、「3 申請書類」に定める書類を市販の角2サイズの封筒に「被災者特別措置申請書在中」と明記のうえ、2022年3月17日(木)必着で関西大学 入試センター 入試・高大接続グループに提出してください。

3 申請書類

(1) 「被災者特別措置申請書^(注)」

(2) 証明書(写し)

上記2の(1)の①または②に該当する人 … 「罹災証明書」

上記2の(1)の③に該当する人 …………… 「死亡診断書」または「診断書」

【送付先】

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
関西大学 入試センター 入試・高大接続グループ

4 入学後の経済支援

本経済支援特別措置の対象者は、本学に入学後、給付型の「関西大学災害時支援給付奨学金」の出願が可能です。入学後、出願を希望される人は、各キャンパスの奨学金係窓口までご相談ください。

※ 災害発生後、1年以内に出願することが必要です。

(注)

「災害救助法の適用を受けた地域」および「被災者特別措置申請書」は、「関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web」の「最新情報」より確認・ダウンロードしてください。

Kan-Dai web <https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/>

○入学者受入方針について

関西大学は、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 高等学校の教育課程を通じて、基礎的な知識・技能を幅広く習得している。
- 2 高等学校の正課及び正課外での学習を通じて、柔軟な思考力、旺盛な知的好奇心、社会に貢献しようとする高い目的意識など、「考動力」の基盤を培っている。
- 3 特定の学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

○各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

学部	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
法学部	<p>法学部では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 次の知識・技能を有している。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 今日の社会制度の歴史的形成過程に関する知識 (2) 外国で行われている議論を理解するための外国語能力 (3) 他者の見解を十分に理解し、かつ、自己の見解を表明し得る日本語能力 2 さまざまな文化的背景や価値観を持つ他者の見解の意義を認めつつ、十分に根拠づけられた議論を通じて他者を説得し、合意を形成する能力を有している。 3 広く社会の出来事に関心を持ち、法と政治を学ぶことで自らの考えを形づくり、さまざまな利益や価値を民主的に調整しながら問題解決に向けて行動しようとする意欲を有している。
文学部	<p>文学部では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校等での教育課程で求められる基礎的な学力を有している。具体的には、次のような学力を身につけていることを推奨する。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 文章を的確に理解する読解力と、自己の考えを明確に述べるのに十分な語彙力・表現力（国語・外国語）、 (2) 日本を含めた現代世界の情勢とその歴史的・地理的背景に関する基礎的事項（地歴・公民）知識、 (3) 基礎的な数学的思考や自然科学的説明様式への理解力（数学・理科） 2 自己を表現し他者を理解するために必要な基本的言語運用能力を備えている。 3 人間の文化的営みに対する関心と感性を持ち、主体的に探求する姿勢を有している。
経済学部	<p>経済学部（以下、「本学部」という）は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1（知識・技能） <ol style="list-style-type: none"> ①日本史、世界史、政治・経済、地理の基本的な知識に通じていること、②論理的な思考を根底から支える基本的な日本語・英語の読解力及び数的処理能力を備えていること、③自分の興味関心を他者に説得的に伝えることができる文章表現力及び口頭発表能力を涵養していること。 2（思考力・判断力・表現力等の能力） 国内外の経済活動への幅広い興味関心を持っていることはもちろん、その興味関心を自分自身の問題として捉えなおす問題発見力と、論理的な思考にもとづいて自分なりの解答を導出できる問題解決力を有していること。 3（主体的な態度） 国内外の経済問題に常に関心を持ち、それらの解決に向けて社会へ積極的に貢献しようという意欲を有していること。
商学部	<p>商学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本学部でより充実した学びを実現するためには、国内外の歴史的及び現代的な政治経済・社会・地域事項について、基礎的な知識を備えていることが重要である。また、自己の主張を明確に伝える国語能力、英語によるコミュニケーション・スキルを習得していることは不可欠である。さらに、データに基づいて分析するために数学の基礎的能力を身につけておくことが望ましい。 2 本学部が求めるのは、大学における学びによって、これらビジネスの諸領域における問題解決能力・リーダーシップ能力を大いに発展させることができる可能性を有している人材である。 3 何よりも、本学部の教育方針をよく理解し、ビジネス・経済・社会を学ぶことに対して意欲を有している。
社会学部	<p>社会学部は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人間と社会に関する現象を科学的に分析し、理論的・実践的に学んでいくために、高等学校の課程での学習等を通じて以下の能力を有している。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 国語や外国語の学習により、的確な読解力と自らの考えを表現する能力を有している。 (2) 地理歴史および公民の学習を通じて、わが国を含む世界各国・各地域の歴史的発展過程や生活・文化の地域的特色、並びに現代の社会における政治・経済の仕組みを理解している。 (3) 数学や理科などの学習によって、論理的思考に十分親しむとともに、日進月歩する科学技術に関する基本的知識を身につけている。 2 人間と社会に関する問題に目を向け、その解決に挑み、新たな価値を創出することで社会への貢献を志している。 3 人間と社会に対する知的好奇心とともに、社会現象に対する多様な評価や視点を許容する柔軟性を持って主体的に学んでいく意欲を持っている。
政策創造学部	<p>政策創造学部（政策学科）では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校等における全般的な基礎学力を有している。具体的には次の能力を身につけておくことを推奨する。①国語：国語を適切に表現し、古典・近代以降の文章を的確に理解することができる、②地理歴史：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について理解できる、③公民：現代の社会について主体的に考察し、民主主義のもとでの政治・経済・国際関連事項を理解できる、④数学：方程式・関数・図形・微積分・集合・確率・数列・ベクトルなどの数学的見方及び考え方を認識し、事象を数学的に考察し処理することができる、⑤外国語：外国語を通じて言語・文化に対する理解を深め、読み書きはもとより積極的にコミュニケーションを図ることができる。 2 自分の将来の課題を探し求め、その課題に対して幅広い視野から柔軟で総合的な判断を下す「真の実践的能力」を育む「考動力」の基盤を有している。 3 地域社会の諸問題に対して取り組んだ経験を有している。

政策創造学部	国際アジア学科	<p>政策創造学部（国際アジア学科）では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校等における全般的な基礎学力を有している。具体的には次の能力を身につけておくことを推奨する。①国語：国語を適切に表現し、古典・近代以降の文章を的確に理解することができる、②地理歴史：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について理解できる、③公民：現代の社会について主体的に考察し、民主主義のもとでの政治・経済・国際関連事項を理解できる、④数学：方程式・関数・図形・微積分・集合・確率・数列・ベクトルなどの数学的見方及び考え方を認識し、事象を数学的に考察し処理することができる、⑤外国語：外国語を通じて言語・文化に対する理解を深め、読み書きはもとより積極的にコミュニケーションを図ることができる。 2 自分の将来の課題を探し求め、その課題に対して幅広い視野から柔軟で総合的な判断を下す「真の実践的能力」を育む「考動力」の基盤を有している。 3 国際的視野に立って法政策学を学ぶ事を目的としていることから、多様な形で国際的経験を有している。
外国語学部	<p>外国語学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校の教育課程を通じて学ぶ知識、技能を十分に習得している。特に外国語、国語、地理歴史、公民などの学習を通して、外国語及び日本語の高度な運用能力を身につけ、多文化の理解を深めるうえでの基礎的知識を有している。 2 外国語を通して新たな知識を吸収し、国際的な諸問題についての理解を深めようとする「考動力」の基盤を持っている。さらに本学部ではスタディ・アプロードを必修としていることから、様々な文化的背景を持った人々と直接接する体験に強い意欲を持つとともに、環境の変化に対応できる柔軟性や、コミュニケーションに対する積極性など、「生きる力」につながる資質や態度を有している。 3 「外国語」を切り口に時代と社会に向き合い、グローバル社会のフロントランナーとなるために必要な学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。 	
人間健康学部	<p>人間健康学部では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人間の心身の健康に関する積極的関心及びそれを科学的に展開するための基礎学力を有している。 2 社会に関心をもち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた関西大学が推奨する判断力と行動力を融合した「考動力」の基盤を有している。 3 「スポーツと健康コース」では、スポーツや健康に興味関心をもち、スポーツ活動を通しての人間形成やコミュニティの再生、あるいは新たな人間の健康のあり方を探り、地域において活躍したいという意欲がある。 4 「福祉と健康コース」では、福祉と健康に興味関心をもち、これまでの社会福祉のあり方や実践を、人間の生活環境と健康の関係からとらえることができるとともに、地域コミュニティにおける福祉文化の構築及び醸成に、積極的に貢献したいという意欲がある。 	
総合情報学部	<p>総合情報学部では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特定の科目にとどまらず、高等学校までの各教科・科目を全般的に習得し、基礎的な学力を十分身に付けている。 2 コンピュータや情報と人間・社会に対して強い興味や関心を持ち、幅広い教養と実践能力の基盤を有している。 3 入学後に修得する知識やスキルを最大限に活用しながら、自分の専門を深く追求し、社会に貢献しようとする高い目的意識を持っている。 4 文系・理系という枠にとらわれないことと、さまざまな領域を「情報」という視点から総合的に探究するための素養を有している。 	
社会安全学部	<p>社会安全学部（以下、「本学部」という）では、安全・安心な社会の創造に寄与することを目標に、高等学校の教育課程における幅広い知識・技能を基礎として、防災・減災対策や事故防止、危機管理のための政策立案とその実践に関する知識や技能を学び、安全問題を総合的に分析、考察、マネジメントできる能力を修得して社会に貢献しようとする者を、本学部に適性のある人材として受け入れています。特に、以下に掲げる点が重視されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 科目や分野の枠にとらわれず、これまでに学んだ知識・技能・経験を統合し、柔軟な発想をもって包括的に活用しようとする。 2 新たな知識・経験を積極的に獲得し、新たな課題を探求し、課題解決に挑戦しようとする。 3 立場や意見が異なる他者とコミュニケーションし、相互理解を深め、課題解決に向けて協働しようとする。 	
システム理工学部(工学)	<p>システム理工学部は、学位授与（工学）の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできるものとして、多様な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能・資質・能力及び態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校での教育課程の全般的な基礎学力を有している。特に、数学と理科（主に、物理）に関する基礎的な知識と技能を幅広く習得している。 2 社会に関心をもち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた「考動力」の基盤を有している。 3 知的好奇心旺盛で、「しくみづくり」に興味を持ち、修得した知識・情報・技能を「しくみづくり」を通して社会に役立たいという意欲を持っている。 	
システム理工学部(理学)	<p>システム理工学部では、学位授与（理学）の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできるものとして、多様な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能及び態度を備えた者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校での教育課程の全般的な基礎学力を有している。特に、数学と理科（主に、物理）に関する基礎的な知識と技能を幅広く習得している。 2 社会に関心をもち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた「考動力」の基盤を有している。 3 「数学科」では、数学が好きであること、あるいは自然科学、情報科学、社会科学における数理的側面に好奇心をもち、じっくりと物事を考えることに高い志向性を有している。 4 「物理・応用物理学科」では、自然現象のしくみを解き明かすこと及びそれを数学を用いて表現することに興味と関心をもち、科学技術や科学教育の実践や発展に積極的に貢献したいという意欲がある。 	
環境都市工学部	<p>環境都市工学部（以下、「本学部」という）では、地球環境にやさしい「まちづくり」を基本コンセプトに、環境、都市デザイン、建築、社会基盤、情報、資源、エネルギー、環境化学プロセスをキーワードに位置付けて、環境問題をはじめ、様々な課題の解決に向けて科学技術の力を発揮し、持続可能な開発目標に向けて国際的に活躍できる人材を養成するために、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (知識・技能) <p>現象をモデル化して記述するために必要となる、数学的な能力や、物理・化学を中心とした理科の基礎力を有している。さらに、建築学科については、建築と密接に関連する地理歴史、家庭、芸術などの教科についての基本的知識や技術や、都市システム工学科については、都市とそれが抱える諸問題に対する関心と基本的知識を、エネルギー環境・化学工学科については、エネルギー問題や環境問題の現状について基本的知識を、それぞれ有している。</p> 2 (思考・判断・表現) <p>数学・理科に関する基本的知識や、それぞれの学科で必要となる基本的知識に基づいて、本学部における様々な問題に取り組む思考判断力を有している。</p> 3 (主体性・協働) <p>人々の基本的な都市活動を豊かなものにしていくための「まちづくり」に取り組み、技術者・研究者として快適な都市環境を創造・再生することに対する意欲をもって取り組む姿勢を有している。</p> 4 (考動力) <p>自らの思考に基づいて、社会に貢献する行動力を有している。さらに、建築学科については、「すまい」や「まち」に深い関心を持ち、それらのあり方や課題について考える能力を、都市システム工学科については、都市のシステムの変化や問題、あるべき姿などに関して常に問題意識を持って考える能力を、エネルギー環境・化学工学科については、世界が抱えるエネルギー問題や地球環境の変化に関心をもち、新しい技術に関して興味を持って考える能力を、それぞれ有している。</p> 	
化学生命工学部	<p>化学生命工学部では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた者を広く受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校の教育課程を通じて、理科系科目（数学・物理学・化学・生物学）の基礎的知識と技能に加えて、「国語」「英語」さらに「社会」の基礎的な知識・技能を幅広く習得している。 2 高等学校の正課及び正課外での学習を通じて、柔軟な思考力、旺盛な知的好奇心、社会に貢献しようとする高い目的意識など、「考動力」の基盤を培っている。 3 「ものづくり」に必要な「化学・生物学・数学・物理学」を基礎とする学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。 	

【MEMO】

A series of horizontal dashed lines for writing a memo.

Q & A

Q	A	参照ページ
パソコンやスマートフォン、タブレット端末を持っていません。出願できますか。	パソコン等はご自宅以外のものを利用いただいても差し支えありません。なお、インターネットの利用環境がどうしても用意できない方は、関西大学入試センター 入試・高大接続グループまでご連絡ください。	
複数の日程（種別）を併願する場合、書類は何通必要ですか。	基本的に各書類1通の書類送付で手続きは完了します。複数の日程（種別）を併願する場合、すでに他の日程（種別）で送付した書類を再度送付する必要はありません。	☞ P.45
併願について教えてください。	一般入学試験内では、試験日が異なれば、学部・学科・日程を問わず、併願できます。大学入学共通テスト利用入学試験では、複数の方式、学部・学科（専攻）を併願することができます。また、大学入学共通テスト利用入学試験と一般入学試験の併願もできます。併願については、さまざまな方法がありますので、詳細は34～37ページで確認してください。	☞ P.34
一般入学試験・大学入学共通テスト利用入学試験〔共通テスト利用(併用)〕の併願パターンについて、組み合わせが可能かどうか教えてください。	一般入学試験と大学入学共通テスト利用入学試験〔共通テスト利用(併用)〕については、「関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web」に12月上旬公開予定の「併願パターンチェック」を用いて併願可能な組み合わせをチェックできます。	☞ P.33
出願登録が完了する前にパソコンがフリーズしました。正常にデータ登録されているか確認できますか。	「確定する」をクリックした後に「出願情報の登録が完了しました。」という画面が表示されれば、正常に登録されています。登録完了後に「出願登録完了」の通知メールが送信されますので、受信した通知メールを確認してください。出願者の情報入力画面または入力事項の確認画面でフリーズした場合は、まだ登録されていない可能性がありますので、もう一度最初からやり直してください。	☞ P.40
データ登録完了後に入力内容の間違いに気づきました。修正できますか。	データ登録期間内で入学検定料納入前であれば、修正することができます。入学検定料納入後の志望情報に関する誤りや、それに伴う変更などについては、一切受け付けません。	☞ P.42
出願登録した後で、入力内容の確認や宛名シートの表示・印刷はできますか。	出願登録後、登録されたメールアドレス宛に出願番号を送信します。インターネット出願サイトのトップページにある『出願内容を確認・変更する(ログイン)』ボタンより、出願番号と氏名(カナ)、生年月日、電話番号、セキュリティチェックを入力し、『出願・納入状況一覧へ』ボタンからログインすると、出願登録されたデータの一覧が表示されます。表示された一覧の「データ登録内容 確認変更」欄にある『表示・取消する』ボタンをクリックすると、出願登録完了時と同様の画面が表示され、入力内容の確認や宛名シートの表示・印刷ができます。	
受験票が届きません。	出願締切後、一定の処理期間をおいて一斉に発送しますので、到着予定日までお待ちください。なお、共通テスト利用入試(前期)と共通テスト利用入試(後期)については、受験ポータルサイト「UCARO」を利用して受験番号を取得していただきますので、受験票は発送しません。 『試験種別・日程ごとの通知方法』 [一般入学試験、共通テスト利用入試(併用)] ……受験票を送付 [共通テスト利用入試(前期)・(後期)] ……受験ポータルサイト「UCARO」上で通知(受験票は送付しません) 到着予定日を過ぎても受験票が届かない場合は、問い合わせ期日までに関西大学入試センター 入試・高大接続グループまでお問い合わせください。	☞ P.48
引越しました(する予定です)。どうすればいいですか。	出願後、住所等を変更した場合もしくは変更する予定がある場合は、必ず関西大学入試センター 入試・高大接続グループに連絡してください。	☞ P.54

関西大学 入試センター

〒564-8680
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
Tel. 06-6368-1121 (大代表)